

## 1 申請者の概要

項目	内容
事業所名	〇〇 〇〇
従業員数	〇〇人(うち家族従業員 人、臨時 人)
事業内容 (業種、製品名等)	飲食業 西東京市内で飲食店を営んでおり、主にイタリアン料理を提供。

## 2 申請事業の内容

(1) 補助事業の目的・内容(図や写真がある場合は裏面に記載してください。)

※機器やシステム等の購入・導入目的及び内容を、購入・導入に至る経緯を含めて記載してください。

(目的) 本店では、会計や顧客管理を手書きの伝票と現金会計で行っている。現行の方法では、手作業管理による入力ミスによるトラブルのリスクがあり、また、クレジットカードやQRコードなどのキャッシュレス決済を利用している顧客の獲得機会の喪失となっている。POSレジを導入することによって、会計や注文管理を自動化し、で、顧客満足度の向上と業務効率化に繋げる。

(内容) レジ機能、オーダー連携、売上分析が一体となったPOSレジを導入

注文が正確にキッチンへ送信されるため、ミスを大幅に減らすことができる。また、商品ごとの売上や時間帯別の注文数などがデータとして蓄積されるため、人気メニューの把握や売れ筋商品の分析が可能。

## (2) 補助事業の効果

※機器やシステム等の購入・導入を通じて、どのように生産性向上に繋げるのかを記載してください。

## ① スタッフによる注文や会計の対応時間削減

1回1分×1日50件×25日 1カ月あたり20時間の削減  
時給1,226円(東京都最低賃金)×20時間=月24,520円の削減  
24,520円×12月=年間294,240円 年間約30万円の削減

## ② 注文管理のデータ化による分析

顧客情報を一元管理しデータを活用した顧客分析を行うことで、ターゲット層の把握及び提供サービスの品質向上を行う。

## ③ キャッシュレス決済対応による売上の増加

日本の2025年のキャッシュレス決済比率が58%となっているため、キャッシュレス対応をしていない場合と比べて、利用者の増加及び売上の向上が見込める。

## (3) 事業スケジュール

令和8年 7月 機器導入

11月 テスト運用

12月 運用開始

12月31日 事業完了予定

名称:●●●●●

△△メーカー製

スペック

●●

△△

××

旧

現在使用している  
機械・システムの  
写真・図  
(※導入のみの方は添付不要)

名称:●●●●●

△△メーカー製

スペック

●●

△△

××

新

導入予定の  
機械・システムの  
写真・図

### 3 経費明細

補助対象経費は消費税を抜いた額としてください。  
経費について、国や都などから他の補助金の交付を受ける場合は対象外となります。

経費区分	補助事業内容	補助対象経費 (税抜)	備考
システム導入	POSレジシステム導入費	100,000 円	
補助対象経費合計		100,000 円	

### 4 交付申請額

補助対象経費合計額( 100,000 円 ) × 2/3 (※1,000 円未満切捨て)

= 66,000 円

※1 当該経費について、消費税及び地方消費税並びに国、都、地方公共団体その他公的機関から補助金等の交付を受けた場合は、補助対象外とする。

※2 交付申請額は、1,000 円未満の端数を切り捨てた額とし、法人は 20 万円・個人は 10 万円までとする

審査日	相談員名	審査結果